

市民委員会資料②

1 平成25年第4回定例会提出予定議案の説明

(2) 議案第174号 川崎市体育館の指定管理者の指定について

参考資料

議案第174号参考資料

市民・こども局

(平成25年11月26日)



議案第174号参考資料

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市体育館
(2) 所在地	川崎市川崎区富士見1丁目1番4号
(3) 設置条例	川崎市体育館条例
(4) 設置目的	市民体育の振興並びに文化の向上を図るための事業、その他各種集会の用に供することを目的とする
(5) 施設の事業内容	体育館施設等を利用に供すること、各種スポーツ教室の開催、スポーツの指導及び助言、スポーツ団体の育成、スポーツ指導者の育成のための講習会等の開催など
(6) 現在の管理者	川崎市スポーツ協会・三井物産ファシリティーズ共同事業体
(7) 現在の管理運営費	71,067千円(指定管理期間 平成23年4月～平成26年3月)

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	公益財団法人川崎市スポーツ協会		
所 在 地	川崎市中原区宮内4丁目1番2号		
代 表 者 名	会長 齊藤 義晴		
設 立 年 月	平成23年11月1日(旧財団の設立年月日 平成4年7月3日)		
基 本 財 産	1億1,000万円		
職 員 数	29人		
設 立 目 的	川崎市民のスポーツの普及・振興、競技スポーツの強化及びスポーツに関する指導者・組織の育成を図ることにより、川崎市のスポーツ振興の核づくりに努め、もって明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする		
事 業 概 要	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市体育館、川崎市とどろきアリーナ、川崎市宮前スポーツセンター指定管理者 生涯スポーツ指導者派遣事業、競技スポーツ選手・指導者育成事業 多摩川ランフェスタin川崎、市民体育大会、ママさんバレーボール大会、全国社会人トランポリン川崎大会、全国高等学校対抗ボウリング選手権大会 		
決 算 (24年度)	総収入	340,597,301円	③(①+②)
	事業活動収入	333,385,214円	①
	投資活動収入	7,212,087円	②
	総支出	343,861,872円	⑦(④+⑤+⑥)
	事業活動支出	314,653,963円	④
	投資活動支出	27,730,997円	⑤
	財務活動支出	1,476,912円	⑥
	当期損益	△3,264,571円	③-⑦
	累積損益	24,555,115円	

3 指定期間

平成26年4月1日から平成27年1月4日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項 目	事業内容
運営、管理に係る基本方針	・市民の健康増進に寄与するとともに、全市的な施設として、また地域のスポーツセンターとしての役割を推進する
施設の運営等に係る業務	・日常的な施設設備の保守点検、清掃業務等の実施 ・会議室等を活用した健康事業の開催 ・利用者の声等 ・地域スポーツ施設、学校と連携したスポーツ事業
スポーツ推進及び市民健康増進等に係る業務	・気軽に多くの方が利用できるスポーツデーの開催 ・乳幼児・親子向け等のスポーツ教室の開催 ・成人、シニア向け等のスポーツ教室の開催 ・初心者でも使いやすいトレーニング室の運営 ・閉館記念事業及び体育の日記念事業の開催 ・地域総合型スポーツクラブへの支援 ・スポーツ指導者育成に向けた研修の開催
自主事業	・青少年のスポーツ向上のため、内小中学生を対象にした陸上、体操、ボール運動などの体験講座の開催

6 収支計画

(単位：千円)

項 目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）	
	平成26年度	合 計
収 入	83,202	83,202
指定管理料	54,200	54,200
利用料金	27,711	27,711
その他の収入	1,291	1,291
支 出	83,202	83,202

別紙

川崎市体育館の指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

説明会参加：3団体

応募団体：1団体（公益財団法人川崎市スポーツ協会）

2 民間活用推進委員会委員

【学識経験者】南 学（神奈川大学人間科学部教授）

【学識経験者】川邊保孝（東海大学体育学部特任講師）

【税 理 士】内藤 篤（内藤篤税理士事務所）

3 選定理由

川崎市体育館及び他のスポーツ施設の指定管理運営実績を活かした具体的な事業提がなされており、事業に合わせた予算計上も妥当である点などを評価したため

4 審査結果（※基準点60点以上）

選定基準	配点	指定管理予定者
① 市民の平等な利用が確保されていること	10点	6.7点
② 施設の効用を最大限発揮するものであること	40点	26.3点
③ 施設の管理経費の縮減が図られるものであること	30点	23.3点
④ 管理を安定して行う人的及び物的能力を有している、事業計画書の実現性・実効性があること	10点	8.4点
⑤ 提案全体を通してその妥当性や一貫性を有していること	10点	6.4点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)		0点
合 計	100点	71.1点

5 提案額

54,200千円